

## 10代の若者の背中を押せる 番組をつくりたいと、日々奮闘中

### 日本放送協会（NHK）

コンテンツ制作局 第1制作センター  
教育・次世代（「沼にハマってきいてみた」）  
ディレクター

小林 茉由さん

2019年文学部 人文・ジャーナリズム学科※1 卒業  
東京・東洋英和女学院高等部出身

※1 人文・ジャーナリズム学科は2019年度入学者から  
ジャーナリズム学科に再編

# VIEW

## 合唱コンクールの関連番組での感動体験が 10代向けの番組に関わるきっかけに

2020年のNHK入局後、初任地の大阪局のニュース番組内で放送する約5分の地域リポートが初仕事でした。当時、最も印象に残っているのは、4年目に担当した『Nコン』※2の特番です。コロナ禍で2020年のコンクールが中止になり、悔しい思いをした合唱部のOB・OGなどを集め、当時の課題曲を歌ってもらった企画を番組化。1か月ほど密着取材をし、彼らの思いに強く共感できました。これをきっかけに10代向けの番組に関わりたいと思うようになり、2024年の東京・渋谷の放送センター異動後に『沼にハマってきいてみた』の担当に。番組を通じて何かに夢中になることの魅力を若い世代に伝えられるように日々奮闘しています。

## 高校生向けのワークショップなど 今に通じる学びを大学時代に経験

高校の頃からマスコミやエンタメ業界に興味があつたこの学科へ。大学時代に胸を張って頑張ったといえる学びがしたいと選んだ、課題や実習も多い教育系のゼミ※3では、高校生向けのワークショップも体験。「自分より年下の世代にどうやったら刺さる内容にできるか」という視点は今の仕事にもつながっています。卒論で若年性認知症の当事者と関わった他、プライベートではひとりで音楽イベントを開催するという挑戦も。振り返ってみると、こうした大学時代の様々な経験が就活や今の私の自信につながっていると感じます。

### 今の私をつくる 3つの要素

#### 1 取材対象者と向き合った卒論作成

若年性認知症の当事者の方と向き合った経験は今の番組取材でも活かしています。



#### 2 ひとりで音楽イベントを開催

「音楽で人をつなげたい」と、ライブハウスを借りて音楽イベントを開催しました。

#### 3 人と人の距離が近い環境

先生との距離が近く、何でも話ができただけで、キャリアセンターのスタッフの温かい励ましのおかげでNHKにも挑戦できました。



現在の仕事現場にて

※2 国内最大規模の合唱コンクール「NHK全国学校音楽コンクール」の略称 ※3 現在は社会学科で開講されている小峰ゼミ